

2024年3月3日 ヨブの妻も苦しみを経験していました

先礼拝で語ったヨブの妻は「悪魔の手先」(宗教改革者)とされています。激しい苦しみのただ中でも神に誠実であろうとしている夫に「それでもなお、あなたは自分の誠実を堅く保つのですか。神をのろって死になさい。」(ヨブ 2:7~10)と責めています。悪魔の手先であったか「悪魔の共犯者」であったかは別にして、彼女もまたヨブと同じ苦しみを経験していました。

先週、ヨブの妻に比べて「イゼベル」に触れてみましたが、I列王記 16:29~21:29 を読んで見ますと、イゼベルの悪女ぶりはサタンの手先どころか化身のようにも思えます。

神の預言者エリヤすらも、イゼベルの激しい殺意の中で死を願うほどでした。このとき神が「しかし、わたしはイスラエルの中に7千人を残しておく。これらのものは、バアルにひざをかかめず、バアルに口づけしなかった者である。」と語られたことばを私たちは知っています。

イゼベルは、イスラエルとは別の世界に生きてきたシドン人の王エテバルの娘です。そしてイスラエル王妃となります。イスラエルの信仰や習慣、文化や生活の異なる世界を、王の娘として生きてきました。

律法中心のイスラエル王制度と異なり、カナン人社会の王は絶対的当事者としてほとんど神のような存在でした。「アハブのように、裏切って主の目の前に悪を行った者はだれもいなかった。彼の妻イゼベルが彼をそそのかしたからである。」 I列王 16:29~34、21:26

シドン人の王の娘であったイゼベルにすれば、ナボテのぶどう畑を取り上げるのは簡単です(I列王 21:5~16)。彼女は祖国シドンのためでもなく、自分のためでもなく、夫の権威を高めるために妻として権威をふるいました。夫の死後も国を治める権威をさらに強くしました。アハブは悪い王でしたが、もう一度I列王 21:25~29 を読んでみましょう。しかし、イゼベルは悲惨な最後をむかえました。II列王 9章

ヨブの妻はどうだったか、ヨブ 42章から考えてみてはどうでしょう。

● 今日葉3月最初の日曜日です。会堂と家庭でオンライン結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉の主の良きお支えがありますように。

● 3/17(日)の礼拝は谷口執事が、3/31(日)の礼拝は高木兄が担当されますから祝福となりますように。

● 今日の午後2:00~3:30、青年会(契悟兄)・ハンナ会(美代子姉)主人会(西村兄)別による礼拝と定例会ですから祝福を。各自昼食をご用意下さい。

● 2月度の会計報告が印刷されていますからお受け取り下さい。誠実に献金を感謝します。

● 「3月の祈りのカレンダー」が印刷されています。

● 教会員の希望により(班別で)、先週から「礼拝式順」が印刷されています。週報と一緒に受け取り下さい。礼拝式順は義岩兄が担当してまいります。

● 3/24(日)は3月度総会(書面)、4/14(日)は4月度総会が会堂でありまから祝福を。会別など新年度計画が立っていたら3/15(金)までに牧師へできれば手書きでなくWord,Excelなどで。メール可。

● 先礼拝に、帰省中の浅野ご夫妻(北広島市.すずらん教会員)が出席されました。ご一緒の礼拝と交わりを感謝。また佐和姉(蒲郡教会員)が実家からの帰路に出席されましたから歓迎。

● 植物部(香佳姉)による毎聖日と平日、玄関前花々の手入れと清掃がなされていますからに感謝します。

● 山崎先生ご夫妻【豊橋恵み教会】は、3/19~5/29までファロー(宣教報告)のために米国です。健康の支えをお祈り下さい。

● 若葉教会(埼玉県鶴ヶ島市.スミス牧師)から鈴木宣教師【台湾・東アジア】のprayer cardを頂いています。各自お取り下さい。

● 泉北NTB教会【牧師.上原隆】派遣の大角宣教師は中国宣教師を辞任され、シンガポールの教会の中国部牧師とされました。続けて熱いお祈りを。